

Information

「2016 インターナショナル CES」の出展について

2016年1月6日

株式会社ニコン（社長：牛田 一雄、東京都港区）の子会社、Nikon Inc.（社長：岩岡 徹、米国ニューヨーク州）は、米国ネバダ州・ラスベガスで開催される、世界最大級の国際家電見本市「2016 インターナショナル CES」（開催期間：2016年1月6日～9日）に出展します。

また、現地ラスベガスで1月5日に開催した先行発表会において、ニコンは今後の映像事業の方向性を示す以下のキーメッセージを発信しました。

- ・お客様の心を躍らせる優れた技術開発への注力。
- ・いままでにない映像の楽しみ方を提案する製品の開発。
- ・IoT がもたらす機器相互接続の世界とニコン製品の関係。

「2016 インターナショナル CES」のニコンブースでは、今回発表する新製品のデジタル一眼レフカメラ2機種、アクセサリのご紹介に加え、ニコン初となる「アクションカメラ」（製品名：KeyMission 360）を参考出展します。

●今回発表する新製品

- ・デジタル一眼レフカメラ「D5」
- ・デジタル一眼レフカメラ「D500」
- ・ワイヤレストランスミッター「WT-6」
- ・ワイヤレストランスミッター「WT-7」
- ・スピードライト「SB-5000」

※上記新製品の詳細は、製品リリースをご参照下さい。

●参考出展するアクションカメラ「KeyMission 360」

ニコン初となるアクションカメラ「KeyMission 360」は、カメラの前面、後面の両方に撮像素子と NIKKOR レンズをそれぞれ搭載し、360° 全方位を臨場感あふれる 4K UHD の高画質で録画することが可能なウェアラブルなアクションカメラです。水深 30m まで撮影できる高い防水性能をはじめ、耐衝撃、耐寒、防塵性能を備えています。

また、堅牢性と洗練されたデザインを両立させながらも、アウトドアスポーツやレジャーシーンにおける、さまざまな撮影環境に配慮した高い操作性と携帯性を実現しています。



360° 撮影機能搭載の
アクションカメラ
「KeyMission 360」

「KeyMission 360」は、防水・耐衝撃性能に加え、当社が誇る光学技術や画像処理技術を搭載しています。豊富な専用アクセサリとともに、今春の発売を予定しています。

●カメラとスマートデバイスをシームレスにつなぐ「SnapBridge」アプリ

Bluetooth® low energy でニコンのデジタルカメラとスマートデバイスとの常時接続を可能にする「SnapBridge」アプリも今回発表しています。消費電力を抑えながらもカメラとスマートデバイスのシームレスな接続を可能にし、ユーザーに数多くの便利なサービスを提供します。

「SnapBridge」は、同時発表の新製品「D500」をはじめとする、2016年以降に発表される、ニコンカメラのほぼ全機種※に搭載される予定です。

※「ニコン D5」は除く。

ニコンは2017年7月に創立100周年を迎えます。次の100年に向けて新たな映像表現の楽しみ方を提案できるよう、長年にわたり培ってきた光学技術をベースに、これからも市場のニーズに応えた製品開発に取り組んでいきます。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の記載されている会社名および製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

この件に関する問い合わせ先

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営戦略本部 広報・IR 部

108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

鈴木・平野

03-6433-3741

●ニコン・ホームページ <http://www.nikon.co.jp/>

●ニコン・映像事業部ホームページ <http://www.nikon-image.com/>

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。